

障害児支援利用計画書

利用者氏名（児童氏名）	仁成 歩	障害支援区分		相談支援事業者名	〇〇相談支援センター
保護者氏名	仁成 父	本人との続柄	父		
障害福祉サービス受給者証番号		利用者負担上限額	4,600円	計画作成担当者	
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号	12345678		

計画作成日	〇年3月10日（サービス利用開始 〇年4月～）	モニタリング期間（開始年月）	〇年4月、5月、6月、12月、〇年3月	利用者同意署名欄	
-------	-------------------------	----------------	---------------------	----------	--

利用者及びその家族の生活に対する意向（希望する生活）	僕は苦手な事もあるけれど、原級や支援級で勉強や活動に一生懸命取り組んでいます。 急な予定の変更やたくさんの事を一度に言われると分からなくなってしまうので、僕が分るように教えて欲しいです。
総合的な援助の方針	歩さんの得意な事を活かして環境を整えると意欲的に過ごせそうです。物事へ挑戦する気持ちや、頑張る気持ちを支えながら、集団の中で良い経験を積み重ねましょう。そのような中で歩さんの自信と意欲が育まれ、周囲と折り合う力・自分の感情を適切に表現する力の獲得が期待されます。成功体験をご家庭での生活に反映できるよう、ご家族と共有していきましょう。
長期目標	見通しを持った生活環境の中で、自分の思いや要求の伝え方を学び、適応の力をつけましょう。
短期目標	学校や放課後等デイサービスでの生活を楽しみ、活動に積極的に参加しましょう。

優先順位	解決すべき課題（本人のニーズ）	支援目標	達成時期	福祉サービス等		課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
				種類・内容・量（頻度・時間）	提供事業者名（担当者名・電話）			
1	自分の想いをわかってほしい。	歩さんが、自分の想いや要求を伝えられるよう、歩さんの反応を観察し、伝えたいタイミングを見極める。	6ヶ月 〇年9月	〇放課後等デイサービス 〇小学校と保護者との情報共有（原則2ヶ月に1回の支援会議を行う）	・小学校（原級担任・支援級担任） ・放課後等デイサービス事業所	自分のやりたいこと、やりたくないことを、仲間やスタッフに伝えよう。	〇年 9月	自分の情動や対応を的確に他者に伝えることを意識的に取り組んでみて下さい。「その時の心の動きや行動がどうであったか?」「好ましくない行動の時には、どのように対応すればよかったのか?」などの確認をしましょう。
1	友だちと仲良く遊びたい。	〇新しい場所での活動を通じて仲間やスタッフに慣れよう。 〇ルールや予定を分かりやすく伝え、理解して動こう。	6ヶ月 〇年9月	放課後等デイサービス（月・木 下校後～17:30）	・放課後等デイサービス事業所 児童発達支援管理責任者（☎ 〇〇-〇〇〇〇）	事前予告や必要な約束事を教えておいてもらえると落ち着いて参加できます。友だちなど、自分が一緒にいきたい人を誘ってみよう。	〇年 9月	放課後等デイサービスの利用開始となりますが、利用日はカレンダーに印をつけるなどして、予定が分かるようにしましょう。初めての場所や活動には抵抗感がありますので、配慮して下さい。
2	好きなもの、関心のあるものを増やしたい。	〇体を動かすことの楽しさを知ろう。（虫を探し続ける、DVDを見続けるなど、積極的に体を動かす機会が少ない） 〇歩さんが好きそうなこと、楽しめそうな事に取り組む。	6ヶ月 〇年9月			〇たくさん体を動かそう。 〇スタッフと共に新しい活動にもチャレンジしてみよう。	〇年 9月	自分の好きな事がわかる活動の経験をしていきましょう。現在は「公園に行きたい」という訴えはできますが、「公園で〇〇をしよう」など、目的を明確にできるよう働きかけてみて下さい。
2	家でもやり取りをスムーズに過ごしたい（母）	本児の特性を理解し、家族が本児との適切な関わり方を学びましょう。	6ヶ月 〇年9月	〇小学校担任 〇障害児相談支援（適宜）	小学校担任 相談支援センター	〇心配な時や不安なことがあるときは連絡しましょう（母）	〇年 9月	必要に応じて支援会議などで、各機関からの情報共有や連携と支援内容の共有を行いましょう。